

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

Murofessional ～毎日・成長・実感～ (むろふえつしよなる)

vol. 7

R2.7.6 文責：村田典子

授業力を磨きます… 今年度初の授業研究会

学校が本格的に再開して、1ヶ月。エンジンも暖まって、ようやく新しい生活様式の中での学校のリズムが定着しつつあるのかなあという感じです。「3密」を避けながらの授業というもこれまでの授業スタイルからの転換が必要で、本校校内研修のテーマ、「ともに学びに向かう児童の育成～主体的なかかわりを促す指導の在り方～」の「ともに」「かかわり」の場面や方策をどう工夫しながら保障していくか悩んでおります。



そんな中、本年度初の授業研究会を実施しました。5の1の国語の授業です。授業は、「密」防止のため、教室ではなく体育館で実施。電子黒板、掲示物、ホワイトボード等運び込み、大がかりなセッティングの下、本校の目指す授業づくりについて、菊池教育事務所の指導主事を招聘し全職員で学びました。

今回は、担任の野口教諭がタブレットでの意見交換に挑みました。タブレットをスイスイ使いこなす子供たちの姿に、今どきだなあと感じ入ったところです。授業後に聞いた子供たちの感想も上々でした。

コロナによる休校等で心配されている子供たちの学力保障、全職員で研修しながら充実した授業づくりに取り組んでいきます。



■ 心じんわり…

給食前トイレから出てきた2年生の男の子。そのまま教室に行くかな…と思うと、再びトイレに戻り、自分が履いていたスリッパを並べ、その流れでその他のスリッパも並べているではありませんか。こんな素敵な姿に出会うと、心洗われます。

■ 大事な報告をいただきました

ある昼休みの終わり方、4年生の男の子二人が校長室に、汗をかきながら神妙な顔をしてやってきました。

「校長先生、スズメバチがいます。」

「え？どこ？」

「学童の側の木」

「何匹？巣は？」と矢継ぎ早に聞く私に、子供たちは「3匹。」「今作っている最中」ととても冷静に答えてくれました。

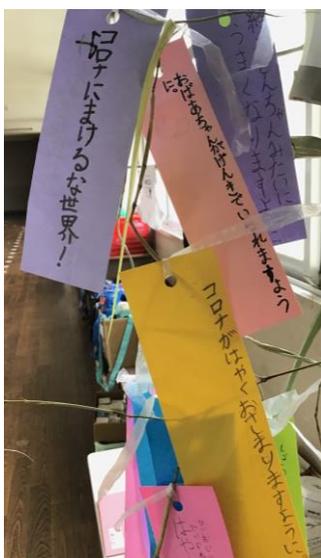
結局、蜂退治と近寄らないためのバリアケード等は教頭先生と松永先生に任せましたが…。

立派な報告ぶり、安全な環境づくりに貢献してくれました。

■ 校長先生なんさい？

…と聞かれたので「いくつに見える？」と期待半分で聞き返すと、真面目な顔で「70歳。」「30歳くらい」という答えを待っていたのに…(-_-)残念

何を願う？ 七夕の時期です



いくつかの教室に、七夕が飾られています。覚えてのひらがなで「けいきやさんになりたい」（表記のまま）と夢が書かれた1年生の短冊にほのぼの。私は「宝じがあたりますように」と書こうかなと言っておりましたら、4年生の短冊には、「おばあちゃんがげんきでいてくれますように」「コロナにまけるな世界！」「コロナがはやくおさまりますように」等々、たいそう立派な内容たちで、煩惱だらけの自分を恥じたところでした。

玄関での感染対策をバージョンアップ

不審者侵入防止対応も兼ねて、職員玄関にて4つのお願い「消毒・マスク・記名・名札の着用」をしています。安心・安全な教育環境のため、感染防止は必須。ご面倒でも、是非ご理解とご協力をお願いします。

